



【季節の行事】

昨年11月に「おやつバイキング」と「お楽しみ会」を開催しましたが、おやつは和菓子より洋菓子が人気でした。年代ででしょうか、ご要望の多かった果物はメロンよりバナナが好評でした。12月はフロア別にクリスマスツリーの飾り付けをしたり、創作でリースを作って賑やかに過ごしました。1月は絵馬にそれぞれ思い思いの願いを込めて健康長寿を祈願しています。オンラインでの金沢旅行体験にも初挑戦してみました。それぞれの旅の思い出話にも花が咲き、楽しい時間となりました。コロナ禍で不自由もありますが、これまでとは違った取り組みにより新しいレクリエーションの可能性を広げるチャンスとなるよう工夫していきます。

【自由時間の過ごし方】

お食事やリハビリ、集団活動以外の自由時間には入所者様それぞれが体調や能力に合った活動ができるよう援助させて頂いています。新聞を読む、好きなTVを視る、洗濯物を畳むなど毎日同じ日課に取り組むことで落ち着いて過ごせる方も居られます。入所者様同士で将棋や囲碁を楽しむ姿も見られます。最近では、技能実習生さんも五目並べを覚えて勝負に加わり、馴染みの関係作りに一役かってくれています。



【歩行補助具×リハビリテーション】

今回は当施設での歩行補助具の活用についてご紹介します。

時に高さや機能があっておらず折角の杖が浮いてしまっている方を見掛けることがありますが、当施設では歩行能力や体格・ご本人の使い易さなどをリハビリ職員が評価しています。最大限の能力発揮，安全確保ができるように、お1人おひとりに合った杖や歩行器を選定しており、施設でレンタルした商品の貸出しも積極的に行っています。

また、「歩く」ことは足の力を保つだけでなく、血流や心肺機能など体全体の働きや脳活性にも大きく影響します。リハビリ職員による歩行訓練だけでなく、介護職員や看護師の介助・見守りにより少しでも歩く機会が持てるよう生活リハビリにも取り組んでいます。歩行中のお喋りを楽しみにして下さっている方や集中力・注意力のトレーニングとして『計算』や『しりとり』をしながら歩行練習をする方も居られます。

何より「自分の足で歩ける」ことに喜びを感じて下さる方も多く居られ、我々の遣り甲斐にも繋がっています。



気になる点があれば、お気軽にご相談下さい。 動画用QRコード



086-427-1111



只今、施設内の見学はお断りさせて頂いております。
施設での生活やリハビリの様子をYouTubeにて公開させて頂いておりますので、是非ご覧ください。

倉敷老健 相談員 滝澤まで